

令和6年12月8日

令和7年度 日本大学芸術学部写真学科
外国人留学生選抜選考 小論文問題

写真は視覚芸術ですが「写真を読む」という言い方があります。これはどういう意味ですか。あなたの考えを述べなさい。

(60分, 600字)

以 上

試験問題

次の文章は2008年公開の『戦場でワルツを』（監督・脚本リリアン・フォルマン）の映画評（上野千鶴子『映画から見える世界』第三書籍館 2014年刊行）です。この文章を読んで自由な観点から自分自身の意見を述べてください。

著作権の都合上、省略。

（上野千鶴子『映画から見える世界』第三書籍館 2014年）

※題名欄には題名を記入すること。

※字数 一〇〇〇字

※時間 一〇〇分

●試験内容に関する質問には応じない。

●この問題用紙はメモに利用しても良いが、試験終了後回収する。

令和七年度 (2023年度)

実技試験問題

発言 一 【次の内容をはっきりと述べてください。】

受験番号 () (番) (氏名) (です)。

出身は () (国名・都道府県名) で、学校は () (学校名) (高校を卒業する予定です)。

年齢は、 () (歳) です。

発言 二 【次の文章を朗読して下さい。尚、 () () 内は朗読しなくて結構です。】

著作権の都合上、省略。

(「やわらかな知性 認知科学が挑む落語の神秘」 野村亮太著 PZERO)

動作 【次の内容をしぐさのみで表現して下さい。】

〔設定〕下校時。昇降口。スマートフォンを見ながら下駄箱前に来た。

スマートフォンを見ながら自分の下駄箱を開ける。

自分の靴が無い。

誰かのいたずらか。

他の下駄箱を開けてみるが、他の下駄箱の中にも靴は無い。

佇ただよんでいると、一列手前の下駄箱を見ていたことに気付く。

知らない生徒がこちらを見ている。

足早に自分の下駄箱の列へ向かう。

(そのまま退場して下さい)

2025年度 美術学科

絵画コース(絵画専攻) 外国人留学生・帰国生選抜入試

令和6年12月8日

実技試験問題

[内容] 6時間 鉛筆を用いて静物を描く



[モチーフ]

- レモン × 2
- 洋梨 × 1
- 布 × 2
- 青リンゴ × 2
- 赤りんご × 2
- 水差し × 1
- ガラス瓶 × 1
- パスタ × 1
- マグカップ × 1
- 木製ボウル × 1

以上

2025年度 美術学科

絵画コース（版画専攻） 外国人留学生選抜入試 令和6年12月8日

実技試験問題

[内容] 6時間 鉛筆を用いて静物を描く



[モチーフ]

- 桶 × 1
- ボウル × 1
- ブラシ × 1
- 布

以上

2025 年度 美術学科

彫刻コース（彫刻専攻） 外国人留学生入試 令和 6 年 1 2 月 8 日実技試験問題

[内容] 6 時間分 デッサン 鉛筆・木炭のいずれかを選択して、モノと空間を描く



[モチーフ]

●竹箒 × 17

●かご台車 × 1

以上

令和七年度 文芸学科入学者選抜（外国人留学生・帰国生選抜）

小論文問題

■ 次のテーマについて、あなたの考えを日本語で論じなさい。

（タイトルは自分でオリジナルのものをつけてください。）

テーマ「あなたにとっての文学とは」

◎ 時間 六〇分

◎ 字数 八〇〇字以内



令和7年度 留学生選抜 演劇学科 作文課題

「伝統との距離」をタイトルとし、あなたの思うことや物語を自由に作文してください。
(600字/60分)

※以下、余白・裏面はメモとして使用することができます。

※この用紙は試験終了後に回収します。

受験番号

氏名



令和7年度 留学生選抜 演劇学科 舞台構想コース プレゼンテーション課題

「舞台芸術の問題点」について、あなたの考えをプレゼンテーションしてください。準備時間は60分です。その後、口述で5分発表をしてもらいます（個別）。

※以下、余白・裏面はメモとして使用することができます。

※この用紙は準備時間終了後に一度回収し、口述発表の前にお戻しします。

受験番号 _____

氏名 _____

2025年度

留学生選抜 演劇学科演技コース【演技】問題

【問題】

次のシーンを演じてください。

著作権の都合上、省略。

(清水邦夫『なぜか青春時代』より)

※ このテキストは持ったままで構いません。

【音感・リズム感】 課題

リズム感はグループで実施
音感は一人ずつ実施

【リズム感】

一定のリズムの中で、他者との意思疎通を図る

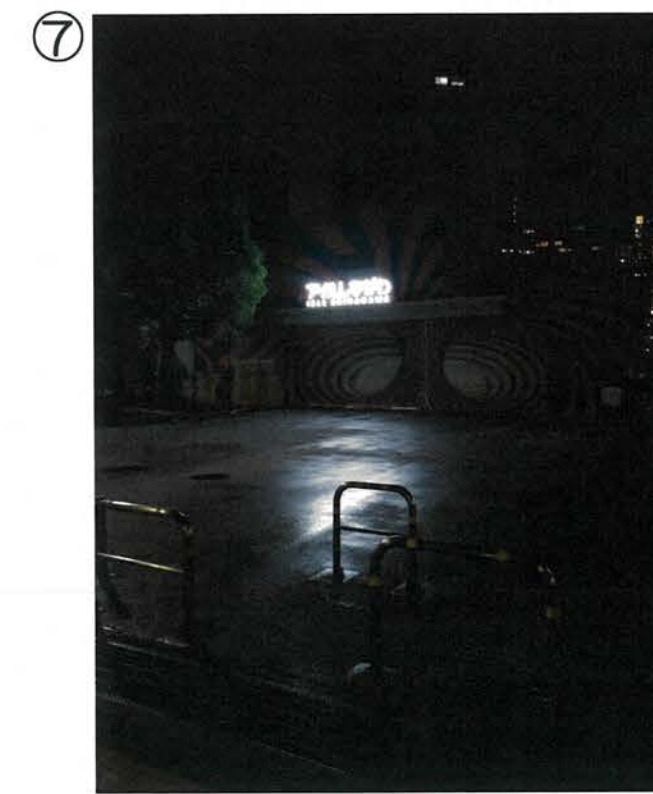
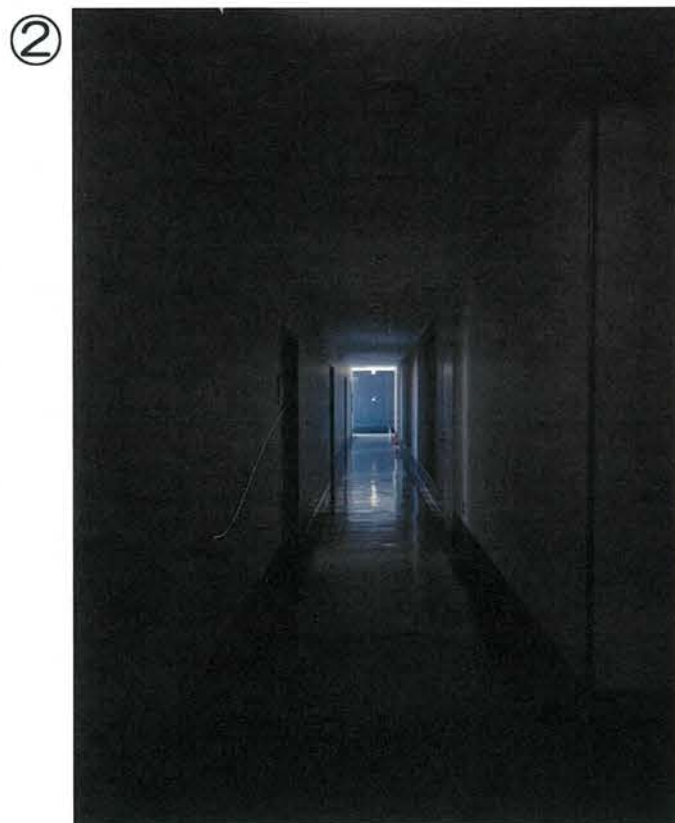
【音感】

アカペラで歌う

令和7年度 演劇学科 留学生選抜 舞台美術コース 実技試験 問題用紙

番号：	氏名：
-----	-----

以下の画像のうち物語性を感じる2枚を選択し、その組み合わせから舞台空間を構成しなさい。
(プレゼンテーションシートにアイデアをまとめ、プレゼンテーションに使用すること。資料作成時間は60分、プレゼンテーションは1人5分とする。)



令和7年度 演劇学科 留学生選抜 舞台美術コース 実技試験 プレゼンテーションシート

番号：

氏名：

令和7年度外国人留学生・帰国生選抜 放送学科 作文試験問題

作文課題

「 タイミング 」

六〇〇 字

六十 分

試験実施日 令和6年12月8日(日)

デッサン (4時間)

用紙: B3画用紙

画材: 鉛筆

【課題】

与えられたモチーフ、「プラスチック液体密閉びん」、「ピンポン球」、「グレーのラシャ紙 (B4版)」、「Pが印刷された紙 (A4版)」を以下の条件にもとづき、台紙の上にセットし鉛筆でデッサンしなさい。

【条件】

1. モチーフは「プラスチック液体密閉びん」、「ピンポン球」、「グレーのラシャ紙 (B4版)」、「Pが印刷された紙 (A4版)」とする。
※モチーフ配布時に「ピンポン球」は「プラスチック液体密閉びん」の中に入っていますが、蓋を開き、各自で取り出して使用すること。
2. 配布された「ピンポン球」は1つだが、10個がプラスチック液体密閉びんの中に、5個は容器の外の台の上にそれぞれ任意に配置されている状態を想定して描くこと。
3. 「グレーのラシャ紙」は加工せず、他のモチーフの下に平に敷いた状態でセットすること。
4. 「Pが印刷された紙」は加工せず、「グレーのラシャ紙」の上に平に敷いた状態でセットすること。
5. モチーフの固定には、ねりゴムを使用してもよい。
6. 台紙は描かなくてもよい。
7. 配布した白いコピー用紙 (A3版) は下描きに使ってもよい。
8. 定規、コンパス、デッサンスケールは使用不可とする。ただしはかり棒の使用は可。
9. 用紙は名前の記入欄が右上になるように横位置にて使用すること。



D